

平成20年度 文化庁日本語教育大会

地域における日本語教育のコー
ディネート
機能について考える

地域日本語教育支援事業協議会

地域における日本語教育支援の
これから

進 行 役 宮崎里司

平成19年度 地域日本語教育支援事業 (連携推進活動)

地域の教育力としての日本語学習支援活動と日
本語学級の連携推進の試み-夜間中学の役割再構
築化に向けて-

連携推進内容

墨田区教育委員会、都立夜間中学校研究会、早稲田大学大学院日本語教育研究科、墨田区内の日本語ボランティアグループなどに所属する、関係者との連携を図りながら、今後の夜間中学日本語学級のあり方や、地域での役割の再構築を模索する。さらに、全国の8都府県にのみ設置されている35夜間学級のモデル校として、外国人集住地区などに発信できるよう整備を図る。

研究協議会(シンポジウム)

テーマ： 多文化共生地域で日本語
を学ぶことと教えること

外国人問題は、地域居住者全員が意識化す
べき課題